



平成29年10月30日

各 位

会社名 株式会社リニカル

代表者名 代表取締役社長 秦野 和浩

(コード番号：2183 東証第一部)

問合せ先 専務取締役管理本部長 高橋 明宏

(TEL. 06-6150-2582)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年10月30日開催の取締役会において、平成29年5月15日に公表いたしました平成30年3月期第2四半期累計期間（平成29年4月1日～平成29年9月30日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 第2四半期累計期間の連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	4,542	1,134	1,126	766	33円69銭
今回修正予想(B)	4,318	838	837	537	23円63銭
増減額(B-A)	△224	△296	△289	△229	
増減率(%)	△4.9	△26.1	△25.7	△29.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	4,029	1,120	1,071	747	32円84銭

(2) 第2四半期累計期間の個別業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	3,847	1,172	767	33円70銭
今回修正予想（B）	3,471	927	602	26円51銭
増減額（B－A）	△376	△245	△165	
増減率（%）	△9.8	△20.9	△21.5	

2. 修正の理由

第2四半期累計期間の業績について、当社グループの主力事業であるCRO事業において、第1四半期から日本、アジア、欧州で開始予定であった大型国際共同治験の開始が遅れていることや、複数の製薬会社において選択と集中の観点から開発計画の見直しが発生しており、期初に見込まれていた複数の案件について当社への発注が遅れている等の結果、連結及び個別ともに売上高が当初の予想を下回る見込みとなりました。

また、利益面につきましても、受託計画に従い人員の採用や増床を目的とする東京オフィスの移転を行ったこと等により、人件費や家賃等が計画どおり増加したことから、連結及び個別ともに営業利益（個別を除く）、経常利益及び親会社に帰属する四半期純利益（四半期純利益）が当初の予想を下回る見込みとなりました。

以上の結果、平成30年3月期第2四半期累計期間の業績予想を修正するものであります。

なお、通期業績予想については、今後、期初に採用した人員が稼働可能な状態となり、上記の案件に代わる米国主導の日本、アジア、欧州、米国での国際共同治験や日本主導の日本、欧州での国際共同治験の打診を始め多数の新規案件の打診があることから、現時点において変更はございません。

（注）上記の業績予想は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上